

社会共創デジタル学環

社会共創デジタル学環では、地域社会の抱える諸課題を多様な人々と協働して解決にあたることのできる人材を育成するため、高等学校等で培われた基礎学力を備え、主体的に学習や研究に打ち込むための3つのC（Challenge：挑戦意欲、Cooperation：協働意欲、Contribution：社会貢献意欲）を持つ人を受け入れます。

社会共創デジタル学環の求める学生像及び入学者選抜の基本方針は以下のとおりです。

◆求める学生像（3つのC）

Challenge：多様な人々と協働して地域課題の解決に挑戦しようとする意志を持つ人

Cooperation：多様な人々と協働できる倫理観・社会性・コミュニケーション能力を持つ人

Contribution：地域社会が抱える諸課題の解決や新たな価値の創造を通して、人類の持続可能な幸福社会の実現に貢献しようとする意欲を持つ人

◆入学者選抜の基本方針

「求める学生像」にふさわしい学生を選抜するために、社会共創デジタル学環では一般選抜と学校推薦型選抜Ⅰを実施します。入学試験では、アドミッション・ポリシーに従って、多様な観点から受験者の学力や資質を評価します。

◆入学者選抜方法

一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは、5教科5科目の試験を課し、基礎的な学力を評価します。個別学力検査では面接を行い、アドミッション・ポリシーに掲げる「求める学生像」の能力・資質を評価します。

一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストでは、5教科5科目の試験を課し、基礎的な学力を評価します。個別学力検査は課しません。

学校推薦型選抜Ⅰ

面接、集団討論、書類審査（調査書、推薦書、志望理由書）により、アドミッション・ポリシーに掲げる「求める学生像」の能力・資質を総合的に評価します。